

登録実務経歴書

- 注 1 この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入すること。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。
- 2 二級・木造 の箇所は、不要の文字を抹消すること。
- 3 ※印のある欄は、記入しないこと。

私は、^{二級}木造 建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書（第3号様式）を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和 年 月 日

京都府知事
京都府指定登録機関
一般社団法人京都府建築士会 会長

様

氏名 _____

勤務先等					
勤務先(部課名まで)	所在地(番地まで)	在職期間の合計			
		年月～年月	年月数		
		年 月～ 年 月	年 月		
在職期間(新しい順に記入)		地位職名	建築実務の内容 (建築士法施行規則第一条の二)		
年月～年月	年月数				
年 月～ 年 月	年 月				
年 月～ 年 月	年 月				
年 月～ 年 月	年 月				
建築実務の詳細 (申請する実務を新しい順に記入)		建築実務経験期間の合計			
		年 月			
対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
		年月～年月	建築実務の割合	年月数	
		年 月～ 年 月	%	年 月	
(1)	実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等)				
	{ }				
対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
		年月～年月	建築実務の割合	年月数	
		年 月～ 年 月	%	年 月	
(2)	実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等)				
	{ }				
対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間			
		年月～年月	建築実務の割合	年月数	
		年 月～ 年 月	%	年 月	
(3)	実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等)				
	{ }				

(4)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等）				
[]					
(5)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等）				
[]					
(6)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等）				
[]					
(7)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等）				
[]					
(8)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等）				
[]					
(9)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・階数・延べ面積・担当業務 等）				
[]					
※審査					